



アメリカ・ロサンゼルス

「インターンシップ型研修」

America Global Career Program説明会

### 【目次】

### 1. 自己紹介+プログラム概要&特徴

運営会社LCEUSAのご紹介とプログラムの概要、参加者の声、本プログラムの特徴をお伝えします。

### 2. なぜアメリカでインターンシップ?

我々が他の国ではなく、アメリカ、カリフォルニアを オススメする理由についてお話します。

### 3. プログラム詳細のご案内

スケジュールに加えて、ここでしか得られない 体験について、事例と共にご紹介します。 【研修日程】現地ロサンゼルス時間

前期:2026年2月4日(水)~2月23日(月)(18泊20日)

3月 1日 (日) (24泊26日)

後期:2026年2月25日(水)~3月16日(月)(18泊19日)

3月22日 (日) (24泊26日)

【費用(プログラム参加費のみ)】

18泊20日間:2026年2月4日(水)~2月23日(月)/2月25日(水)~3月16日(月)

プログラム費用:\$3,601

24泊26日間:2026年2月4日(水)~3月 1日(日)/2月25日(水)~3月22日(日)

プログラム費用:\$3,953

#### 【夏より2026年春休みの渡米がオススメ!!】

- •夏休みに比べて、飛行機代が安い場合が多い
- ・(去年に比べて)円安が少し落ち着いている
- ・就活のスケジュールとも調整しやすい

### Lighthouse Career Encourage USA (LCEUSA) のご紹介

1989年にロサンゼルスで創業した出版社が母体。

現地日本人/日系社会向けに生活情報誌を発行する中で築いた現地企業と

のコネクションからインターンシップ事業を<u>2000年</u>より展開。 その後スピンオフして現在にいたる。

### Today's Speaker:



San Francisco San Jose



1997年京都大学法学部卒業。同年、株式会社リクルート入社。

8年間、進学事業部門(現『スタディサプリ進路』)に在籍し、大学、短期大学、専門学校の学生募 集広報を中心に経営全般を支援。その後人材事業部門(現『リクナビ』)に異動、4年間、主に新 卒学生の就職活動を支援する新規事業開発に携わる。この12年間の経験が、日本の学生、企業、 その両者のマッチング機会である就職活動、及び、学生から社会人となり、さらにその後も継続する 「キャリア」の開発への情熱の源泉となっている。

その後、販促事業部門(現『ホットペッパービューティー/グルメ』)での3年半を経て、同社を2012年 9月に退社後、1年半、イタリアのフィレンツェ、ミラノに留学。37歳にして初めて海外生活を経験し、 その魅力に取り憑かれる。

2014年10月、ライトハウス社の国際教育事業部と出会い、その理念に共鳴し、ロサンゼルスに渡り、 インターンシップ事業に携わる。

2024年12月、ライトハウス社からスピンオフし現在の会社のPresidentに。





#### 本インターンシッププログラムの実績と特徴:

- 年2回、春休みと夏休みに実施、累計2,500人以上が参加した老舗プログラム
- 出版ネットワークから<u>60件</u>以上のインターン受入企業/団体
- 国公立、有名私立大学を始め、全国の学校(大学/短大/専門学校)から文系理系問わず、様々な参加実績(学校経由/個人からの申し込み)
- ・ 米国在住10年以上の日本人スタッフらによる 日本語での24時間体制のサポート (緊急対応含む)

#### ~主な実績大学~

神戸大学、筑波大学、東京大学、東京工業大学、一橋大学、広島大学、横浜国立大学、叡啓大学、国際教養大学、北九州市立大学、早稲田大学、慶應義塾大学、上智大学、明治大学、青山学院大学、立教大学、中央大学、法政大学、日本大学、東洋大学、駒澤大学、桜美林大学、創価大学、津田塾大学、戸板女子短期大学、南山大学、関西大学、同志社大学、立命館大学、京都産業大学、近畿大学、甲南大学、関西外国語大学、京都外国語大学、西南学院大学、福岡大学、他多数













# これまで参加した 大学生の声

課題解決型コースで参加

- [英語や問題解決スキルは日本でもある程度学べるかもしれません。しかし、アメリカLAという"異文化の環境"に身を置きながらそれらを学ぶからこそ、本 当の意味での成長や自己理解につながるのだと思います。]
- [殻を破って自己理解を深めたい人、自分のスキルを一段上に引き上げたい人には、このプログラムはとてもおすすめです。 絶対に参加して後悔しない経験になると、私は断言できます!]



# これまで参加した 大学生の声

現地広告代理店でインターンシップ

・[このプログラムに参加する前は、たったの 25 日間でそれほど自分に対する変化はないのではないかと勝手に思っていました。しかし、実際に参加したら自分の想像を遥かに超える学びと経験を得ることができました。自分で起こした行動の先には貴重な体験をできる機会がたくさんあります。]

# これまで参加した 大学生の声

[<u>"海外留学"と"海外インターン"では</u> 興味の持たれ方が圧倒的に違うからです。]

・ [私はこのプログラムに参加して、19年間生きてきた中で一番濃い1ヶ月を過ごした]と思います。 大学生の長期休暇の貴重な時間を使って日本を飛び出し、外の世界を体験したことで、私はこれまでいかに 狭い世界で物事を捉えていたかを何度も痛感したとともに、新しい世界に触れる楽しさも実感しました。]

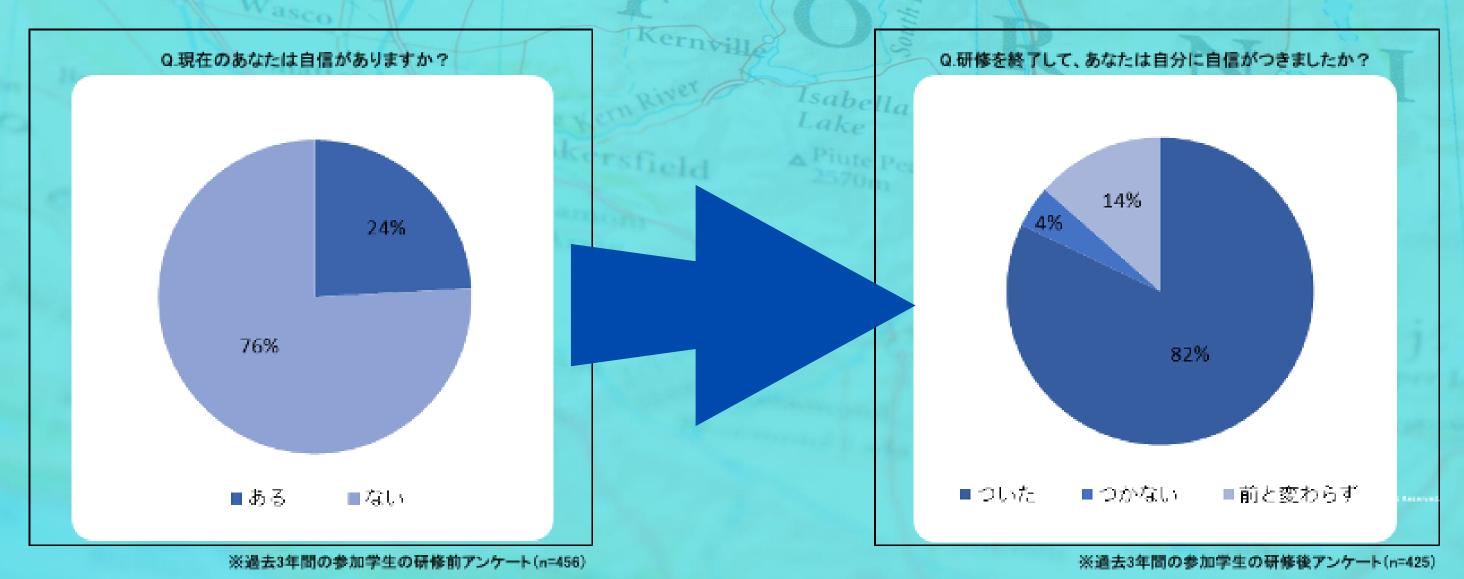
•[ホームステイ中に体調を崩してしまったことがとても大変でした。日中はホストファミリーも全員家を空けることが多く、自分一人では動くことが困難な状況でしたが、 スタッフの方々が病院に連れて行ってくれたり、食糧などを家まで届けてくれました。

<u>困ったときでも寄り添ってくれるサポート体制に私も両親もとても感謝</u> しています。]

### アメリカでインターンシップを経験した参加学生は、 自信をつけている

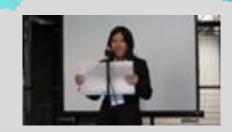
過去3年間、本プログラム参加学生に調査したところ、 研修開始前の段階では、76%の学生が「自信がない」と思っていた。

研修終了後、「自信がついた」という学生が82%に変化。



### なぜ、自信がつくのか?

就業体験の中での成功・失敗の経験を通して進む<u>自己理解</u> 様々な出会いを通して多様な価値観に触れる中で進む<u>自己肯定</u>



参加当時 大学3年生 Kさん

今回の就業体験は、自分の良い点やこれからの課題を見つめなおすことができ、また、客観的な評価をいただける貴重な機会でした。自分が考える自身の強みと客観的な評価が一致していることが自信に繋がりましたし、更にどのように伸ばしていけばよいかの方針をいただくことができました。また、反対に自分の課題を明確に意識する機会にもなりました。そのため、これからは自分の良い点を活かし、至らない点をカバーしていく立ち回りの練習をしていきたいと考えました。

また、研修中に、自分が今まで経験してきたことや身に着けていた知識が思わぬところで課題を切り開くヒントになったことがありました。そのため、これからは無駄な経験や知識など何もないことを念頭に置き、それらが得られる機会を逃さないようにしていきたいと考えています。



参加当時 大学2年生 Rさん

「自分にも可能性がある」と思え、考え方が大きく変わりました。アメリカは「思い立ったときにいつでもスタートできる」という雰囲気で、自分がやりたいことを選択できるし、やりたくないことはやりたくないという選択肢もある、と思えるようになりました。

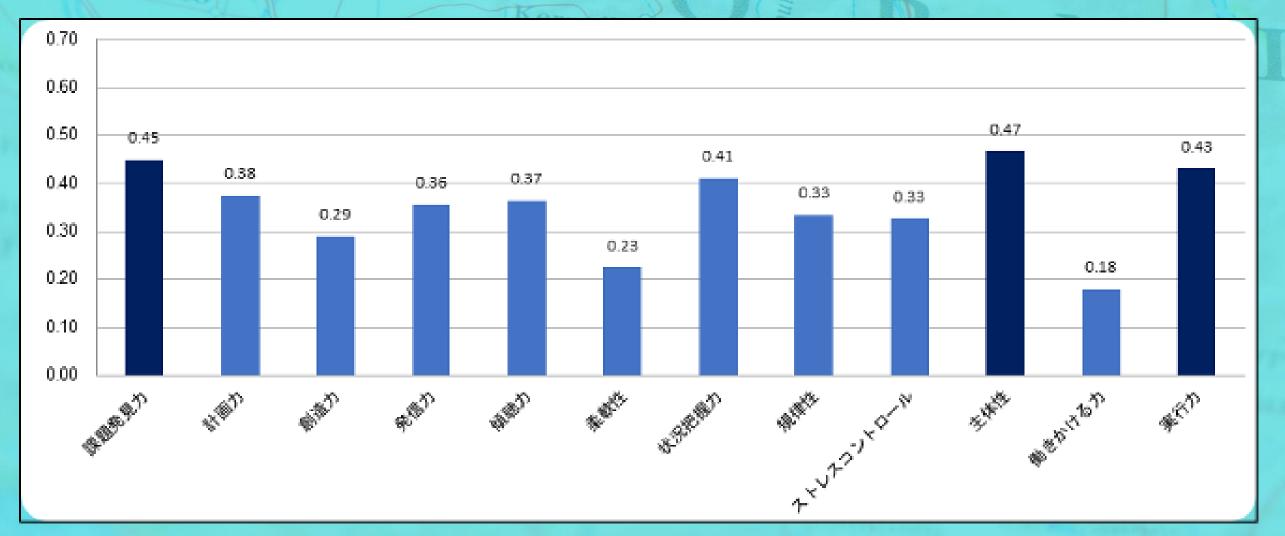
それから、アメリカの家庭では夫婦が2人ともしっかり働いて、家事を平等に分担していることに驚きました。ファザーが子どもを迎えに行くし、週3日ご飯も作るし、ゴミ出しもするし、食器洗いもする。逆にマザーの方がパソコンで仕事してる、みたいな(笑)。

研修先の方たちも、平日の仕事の時間は集中して働き、週末はしっかり遊んでいてバランスが良い。私は日本でマスコミ関係のバイトをしているのですが、社員のみなさんが、朝から晩まであまりバランスの取れてない生活で…「あぁ、社会人ってそんなもんなんや」と思っていたのが、良い意味で崩されました。

### 社会人基礎力の自己評価が上昇

経済産業省の定義する「社会人基礎力」について、 過去3年間の本プログラム参加学生の自己評価は、 研修参加前後で比較すると、12項目すべてが上昇。

特に、「主体性」「課題発見力」「実行力」について、自信を深めている。



※遇去3年間の参加学生の研修前アンケート(n=456)(A)と研修後アンケート(n=425)(B)の中で、「社会人基礎力」全12項目について4段階(ない:0~高い:3)で自己評価し、(Bでの平均スコア)-(Aでの平均スコア)の差分を算出

### 東洋の先輩たちも活躍しています!



参加当時 国際観光学部3年牛 Sさん

テレコミュニケーション事業会社で インターン

ポケットWifiやSIMカードの整理、研修先企業のLP(ランディングページ)の作 成、また、営業先に同行し、SNSのための撮影や情報収集、投稿写真やリー ル動画の作成をしました。その中でも特に印象に深かったのはLPの作成で す。社員の方々からのヒアリングをもとに、海外の方向けにデザインを作成 しました。海外の他社サイトを参考に、シンプルな仕上がりを目指してカ ラーやフォントを配置しました。多くの情報を見やすいように構造を組み立 てたり、画像選び、文章作成に苦戦しました。しかし最後にはお褒めの言葉 や提案もしていただきとても嬉しかったです。初めは不安でしたがWEBデザ

取り組めてよかったです。









参加当時 経済学部2年生 Iさん

車両サービス会社でインターン

研修先では主に「ブログの作成」と「広告作成」をメインに行いました。 ブログの作成では、事前にロサンゼルスについて調べたことと、自分がロ サンゼルスに行って学んだことをテーマに書きました。このブログは研修 先企業のホームページに掲載され、日本人がロサンゼルスに来られる際に 参考にされると思います。広告作成では、この企業が開催しているツアー の広告を作成しました。こちらは、ロサンゼルスに在住している日本人向 けに開催されるツアーで、色の配色やフォントに位置などにこだわって作 成しました。個人的に良い出来だと思っても何度も訂正を求められ、担当

の方と何回も試行錯誤を重ねました。「何を伝えたい のか」「どのような人々に興味持ってほしいのか」な どをはっきりさせることが大切だと気付きました。









#### まとめると・・・

- ①<u>ロサンゼルスで最も歴史、実績ある</u> インターンシッププログラム
- 得られる経験、成長は先輩たちの声からもお墨付き。
- ②<u>初めての海外、アメリカ、</u> 英語が苦手でも大丈夫

長年アメリカに住む日本人スタッフが、 現地で対応できるプログラム、実は結構貴重です。

③たくさんの企業/団体から選んで 働く経験ができる。

自分がこれから就活してみたい業界で働く経験ができる。



アメリカ・ロサンゼルス

「インターンシップ型研修」

America Global Career Program説明会

### 【目次】

### 1. 自己紹介+プログラム概要&特徴

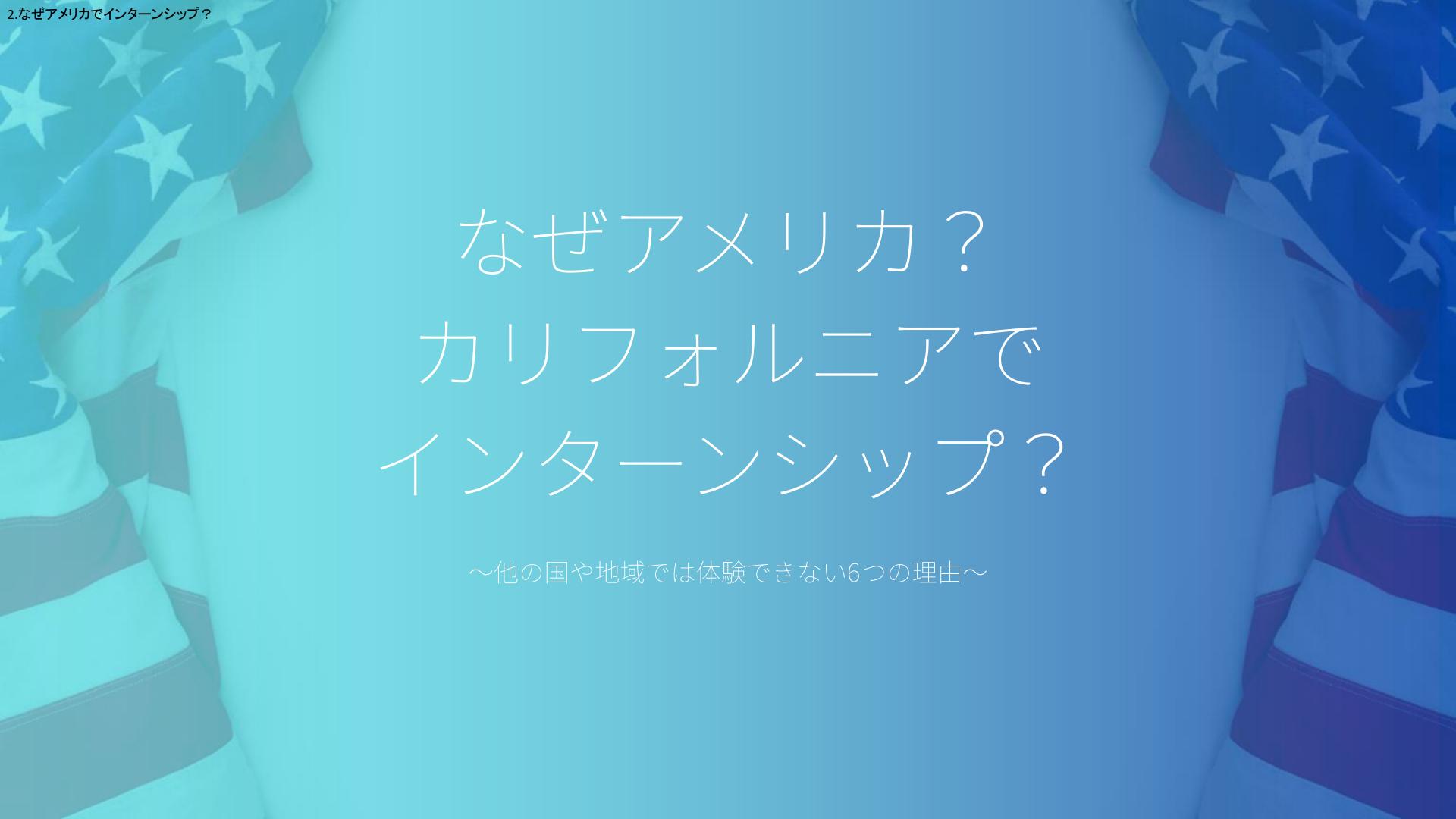
運営会社LCEUSAのご紹介とプログラムの概要、参加者の声、本プログラムの特徴をお伝えします。

### 2. なぜアメリカでインターンシップ?

我々が他の国ではなく、アメリカ、カリフォルニアを オススメする理由についてお話します。

### 3. プログラム詳細のご案内

スケジュールに加えて、ここでしか得られない 体験について、事例と共にご紹介します。



Reason① 世界の公用語「英語」が

第一言語の国

英語は世界の共通語。 英語を第一言語とするアメリカでの 経験は今後のキャリアに直結。

日本の上場企業の<u>75%以上</u>が 業務で英語を使用している。



# Reason 2 GDP世界No.1で世界全体の1/4 世界をリードする経済大国

移民の国アメリカは、今後も当面、 世界No.1であり続けると言われている。

カリフォルニア州は全米No.1の経済力。



アメリカ合衆国:29.18兆ドル カリフォルニア州:4.1兆ドル



### 30年で世界の中心はアメリカに

#### 世界の企業の時価総額ランキング 上位20社のうち17社がアメリカ本社の会社

平成元年				
1989年				
順位	企業名	時価総額 (億ドル)	国名	
1	NTT	1,639	日本	
2	日本興業銀行	716	日本	
3	住友銀行	696	日本	
4	富士銀行	671	日本	
5	第一勧業銀行	661	日本	
6	IBM	647	アメリカ	
7	三菱銀行	593	日本	
8	エクソン	549	アメリカ	
9	東京電力	545	日本	
10	ロイヤル・ダッチ・シェル	544	イギリス	
11	トヨタ自動車	542	日本	
12	GE	494	アメリカ	
13	三和銀行	493	日本	
14	野村證券	444	日本	
15	新日本製鐡	415	日本	
16	AT&T	381	アメリカ	
17	日立製作所	358	日本	
18	松下電器	357	日本	
19	フィリップ・モリス	321	アメリカ	
_20	東芝	309	日本	

令和6年				
2024年				
順位	企業名	時価総額 (億ドル)	国名	
1	アップル	28,860	アメリカ	
2	マイクロソフト	27,848	アメリカ	
3	サウジアラムコ	21,856	サウジ	
4	アルファベット	17,589	アメリカ	
5	アマゾン・ドット・コム	15,408	アメリカ	
6	エヌビディア	12,906	アメリカ	
7	メタ・プラットフォームズ	9,217	アメリカ	
8	バークシャー・ハサウェイ	8,009	アメリカ	
9	テスラ	7,644	アメリカ	
10	イーライリリー・アンド・カンパニー	5,943	アメリカ	
11	ビザ	5,396	アメリカ	
12	ブロードコム	5,032	アメリカ	
13	JPモルガン・チェース	4,973	アメリカ	
14	ユナイテッドヘルス・グループ	4,962	アメリカ	
15	台湾積体電路制造	4,863	台湾	
16	ノボ・ノルディスク	4,779	デンマーク	
17	ウォルマート	4,260	アメリカ	
18	エクソン・モービル	4,034	アメリカ	
19	マスターカード	3,957	アメリカ	
20	ジョンソン・エンド・ジョンソン	3,888	アメリカ	

停滞する日本、成長しつづけるアメリカ、 この違いを現地で感じてみたいとは思いませんか?

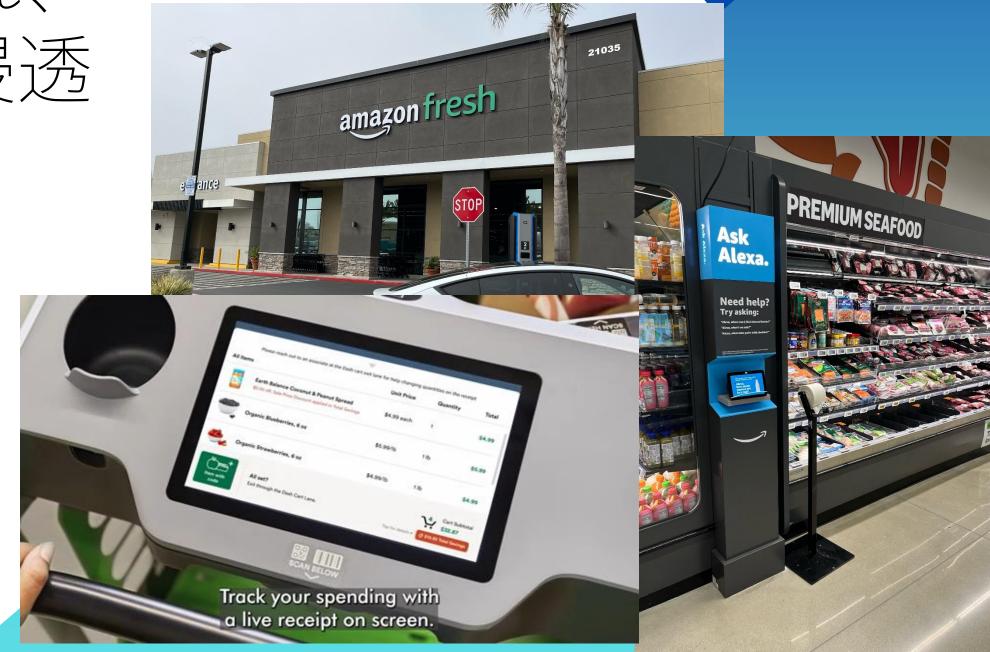
# Reason③ 世界で流行る新しい サービスが続々と生まれ、 スピーディーに社会へ浸透

新しいサービスが毎日のように生まれ、 そして、社会現象、社会インフラとして 広がるスピードがとても早い。

日本の先を行くアメリカで見たものを 日本に持ち帰ってほしい!

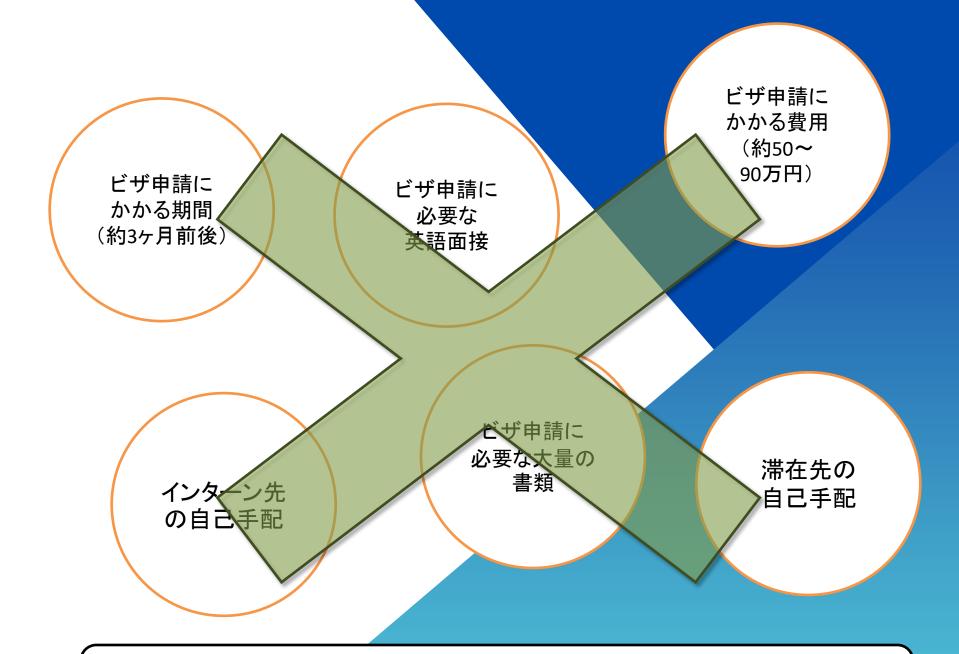






# Reason ④ 大学生期間の今しか 参加できない、 ビザ無しで参加できる 貴重なプログラム

アメリカは世界でも有数のビザが取りにくい国のひとつ。 学生期間の今だからこそ、 この条件、この費用で参加できる。

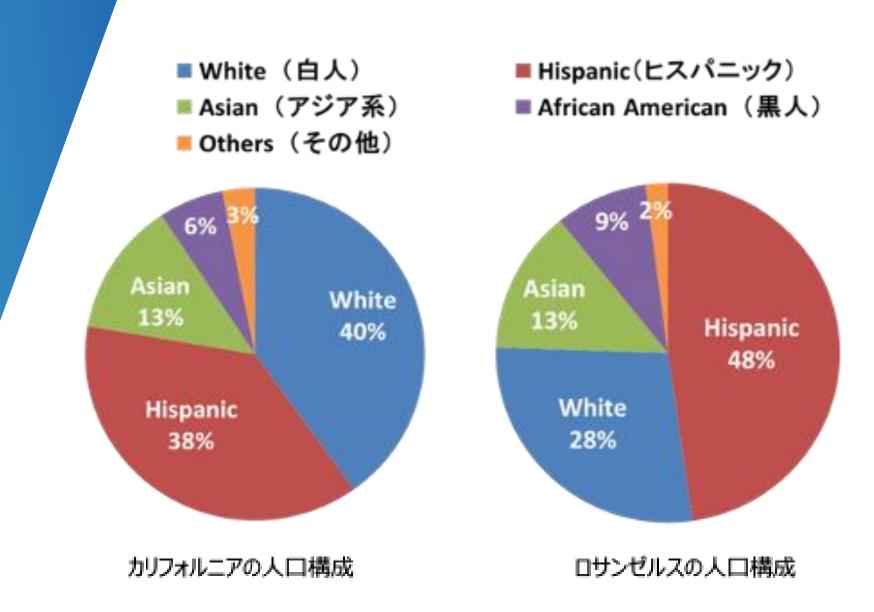


私達のプログラムは<u>学生限定</u>で行っている 教育目的の研修プログラムである。 そのため、短期渡航許可書であるESTAで入国が可能。

もし他でまた別の機会にインターンシップに参加しようとすると、 何かしらのビザが必要になる可能性が高い。 ビザを取得しインターンシップに参加することは 費用面、時間面のハードルが高く、現実的ではない。

# Reason 5 「人種のサラダボウル」 多民族・多様性の街

アメリカは白人の国というイメージ? カリフォルニアはメキシコ由来のヒスパニック系移民が多く、満遍なくいろんな人種 が暮らしているのが特徴。



# Reason⑥ 日本企業の大きな存在感 世界で日本人が最も活躍する都市

アメリカに進出する日本企業(約11万社)のうち、約4割がカリフォルニア州に本社がある。その数、なんと約42,000社!ロサンゼルス都市圏で生活、仕事をしている日本人は届け出数で約7万人、実際には15~20万人ほどが暮らしているとも言われ、世界で一番日本人が住む海外都市である。

















カリフォルニア州にはグローバルに活躍する日本人が多数! たくさんのロールモデルに出会えることが魅力的! 2.なぜアメリカでインターンシップ?

これらの理由に

ひとつでも共感した方は、

ロサンゼルスで

大きく成長できると断言します!



「インターンシップ型研修」

America Global Career Program説明会

### 【目次】

### 1. 自己紹介+プログラム概要&特徴

運営会社LCEUSAのご紹介とプログラムの概要、参加者の声、本プログラムの特徴をお伝えします。

### 2. なぜアメリカでインターンシップ?

我々が他の国ではなく、アメリカ、カリフォルニアを オススメする理由についてお話します。

### 3. プログラム詳細のご案内

スケジュールに加えて、ここでしか得られない 体験について、事例と共にご紹介します。



# Tullare Luke Bea このプログラムで得られる3つの体験



①2~3週間のリアルな 「インターンシップ体験」



②異文化・異世代の人 と交わる「交流体験」



③生活の中で英語を使う 「英語体験」

3.プログラム詳細のご案内

①2~3週間のリアルな「インターンシップ体験」

アメリカで活躍するビジネスパーソンと共に約2~3週間、「海外で働く」「海外ビジネスを知る」

体験をすることが目的。

※語学習得が第一目的の場合は適さないプログラムです。

以下、どちらかのコースを選択

#### A) 就業体験型コース (ホームステイ)

志望業界、もしくは働き方(エクセルなどのPCスキルを活用したい・接客などを通して現地の人と接する機会が欲しいなど)の軸を、希望申請書と個別相談で確認しながらマッチング。

#### <u>B) 課題解決型コース (ホテルステイ)</u>

通常の業務体験(A)に加え、<u>チームで</u>研修先企業に出された課題に対して消費者へのアンケート調査や口コミ分析、競合比較などを用いて解決方法を考え、 プレゼンテーションにて発表。

### 本プログラムは本来の目的である、

業界理解・仕事理解のための2~3週間

センパイたちの インターンシップ参加目的

(リクルート就職みらい研究所発行「就職白書2023」より)

1位:仕事理解

2位:業界理解

3位:職場の雰囲気を知る

4位:事業内容理解

5位:自分のスキルの見極め

を求めて参加

個々の企業/団体

ではなく、

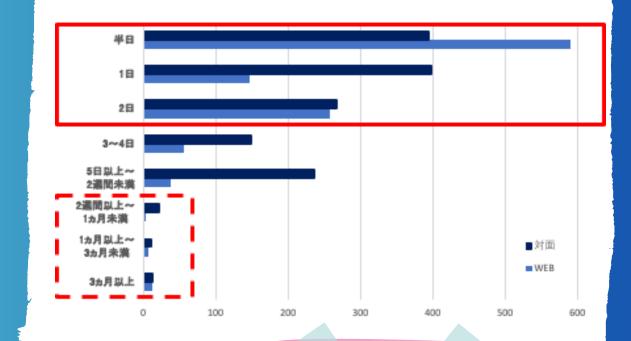
~関係省庁による「インターンシップ」の再定義~

就業体験(企業の実務を経験すること) を必須とする5日以上のプログラムが

今後は「インターンシップ」と呼べるものに!

日本のインターンシップ実情

(リクルート就職みらい研究所発行「就職白書2023」より)



ほとんどが 半日〜2日程度 これで仕事を 理解するには ①2~3週間のリアルな「インターンシップ体験」

### インターンシップ先での

# 業務内容

- リサーチ
- 資料作成
- データ入力
- · SNS運用
- プログラム開発
- 現場同行

など皆さんのスキルや成熟度合いによって、昨日まで社員がやっていた 通常業務を任せてもらう。

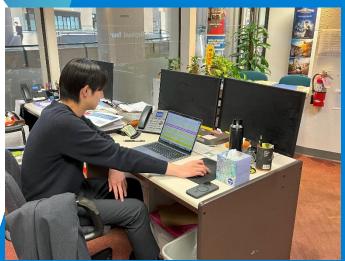
















特別に用意されたプログラムではない、お客様扱いされない、 日常の業務にそのまま入ることが、本当の意味での就業体験!

# 課題解決型コースの課題例

#### ■提案先・課題例:

例①【米系ホテル】 Operations Managerに対する 『宿泊ゲストのための近隣観光MAP』の提案

例②【NPO】日米間の文化交流を目的にした 『交流イベント』の提案

#### ■提案のための業務:

マーケティング調査の企画設計、実施 収集データの分析、まとめ 関係各所への英語インタビュー 提案のまとめ・スライド作成 プレゼンテーション(英語・日本語)

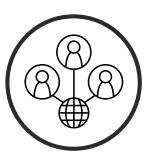
※課題解決提案業務が主となり、通常業務は3~5割程度。



# 受け入れ実績業界例



メーカー



通信



旅行



ホテル



流通



貿易



アパレル



美容



販売



飲食



メディア



出版



エンタメ



教育



 $\mathsf{IT}$ 



通訳/翻訳



幼稚園



医療



会計事務所



福祉/介護



NPO

### コース/インターンシップ先の決め方

ロサンゼルス近郊の企業/団体の中から

- ★あなたのやりたいこと (経験したいこと、興味ある業界/職種)
- ★あなたの性格
- ★英語力

を、個別相談や提出書類を通じて確認の上、 ベストな企業/団体を一緒に相談しながら決定する。 ②異文化・異世代の人と 交わる「交流体験」

ライトハウス オリジナル 人気コンテンツ

せっかくアメリカに行くのに、 研修先の企業/団体しか見られないのは勿体ない!

就業体験の前に、アメリカ到着翌日から、 4日間の「合同ビジネス研修」を通して 視野を広げる。

毎年、参加した学生さんからは高い評価をもらっている、 Lighthouseオリジナルの研修プログラム。





#### 合同ビジネス研修 Day1

ダウンタウンクエスト/ エスニックタウン車窓見学

> ライトハウス オリジナル 人気コンテンツ

事前に下調べした上で、ロサンゼルスの街中で 複数のポイントをチームで巡るフィールドワーク。

多民族、多文化のロサンゼルスで地図アプリを使い ながら、英語で街中の人と会話する機会も。

街を知る、英語を使う、グループワークに慣れる、 そして、ここが友達づくりの第一歩。



#### 合同ビジネス研修 Day2 \_\_

グローバルリーダーフォーラム/ 企業訪問

> 一上CE ライトハウス オリジナル 人気コンテンツ

【日本を代表し、世界で活躍する

グローバルリーダー】

世界で活躍する日系企業/団体のトップと直接対話できる場。

普段の生活、就活では絶対に会えないような方々の 講演を聞き、小グループで質疑応答を行う、 ここにしかない貴重な体験。



#### 合同ビジネス研修 Day3 \_\_\_

学生フォーラム



ロサンゼルスの名門大学・UCLA(カリフォルニア 大学ロサンゼルス校)を訪れ、現地大学生との交流、 ディスカッション、キャンパスツアーを実施。

会話はもちろん英語。

本場アメリカの大学の様子を見学したり、 キャンパスライフの違いなど様々な発見があるはず。 ショップではアメリカの大学ならではのグッズも 購入可能。



## 合同ビジネス研修の4日間は コースに限らず、全員同じホテルに宿泊





Residence Inn by Marriott Torrance

レジデンスイン バイ マリオットトーランス

住所:3701 Torrance Blvd., Torrance, CA 90503

TEL: 1-310-543-4566 FAX: 1-310-543-3026

- ・3人1部屋で利用
- ・長期滞在用のホテルで全室キッチン付き
- ・BBQ施設、プール有り
- ・近隣には全米TOP5の規模のショッピングモール

【注意事項】ホテルの部屋は禁煙、エレベーター無し、Wi-Fi有り、フロントデスクは24時間対応 【電圧/電源について】電圧:110-120ボルト(日本/100V)







3.プログラム詳細のご案内

③生活の中で英語を使う 「英語体験」

合同ビジネス研修終了後は、

それぞれ別々のホスト宅に分かれます。

(就業体験型コース:ホームステイ

課題解決型コース:ホテルステイを継続)

各インターンシップ先から1時間程度

(公共交通機関+徒歩)で通えるところにステイ。

人種のサラダボウル、多様性の街なので、

様々なルーツや考え方を持つアメリカ人のご家庭がありますが、

それもアメリカ体験の醍醐味。ホストファミリー、ホテルスタッフ、

他ゲストと実際の生活シーンで英語を試してみよう。



## LAらしい休日の過ごし方



プログラムの様子が分かる動画を投影します。

以下のアドレス・QRコードからもご覧いただけます。

https://youtu.be/jOup7XlqUHk



### 予定日程表(18泊20日間)※前期日程の場合

曜日	日曜日		月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日		土曜日		
日付	2/1		2/2		2/3		2/4		2/5		2/6		2/7		
時間 時間数 内容								15:30~ 現地集合 オリエンテーション		8:30~17:30 8 合同ビジネス研修 ホテルステイ		8:30~17:30 8 合同ビジネス研修		8:30~17:30 8 合同ビジネス研修 ホテルステイ	
日付	2/8		2/9		2/10		2/11	ホテルステイ	2/12	<b>ホテルステ1</b>	2/13	ホテルステイ	2/14	<b>ホテルステ1</b>	
時間 時間数 内容	8:30~17:30 8 合同ビジネス研修		通勤経路確認日		9:00~ 7 実地研修(イン	7	9:00~17:00 7 実地研修(インターンシップ)		9:00~17:00 7 実地研修(インターンシップ)		9:00~17:00 7 実地研修(インターンシップ)		終日自由		
	ホームステイ(就業) /	/ホテルステイ(課題)		笑)/ホテルステイ(課題) -		(課題) /ホテルステイ(課題)		業) /ホテルステイ(課題)		業) /ホテルステイ(課題)	ホームステイ(就業	<b>(課題)</b>	ホームステイ(就業	美) /ホテルステイ(課題)	
日付	2/15		2/16		2/17		2/18		2/19		2/20		2/21		
時間 時間数 内容	終日自由 ホームステイ(就業) /ホテルステイ(課題)		Presidents' Day (祝日) 終日自由 ※研修先によっては出勤の場合あり ホームステイ(就業) / ホテルステイ(課題)		9:00~17:00 7 実地研修(インターンシップ) ホームスティ(就業)/ホテルスティ(課題)		9:00~17:00 7 実地研修(インターンシップ) ホームスティ(就業)/ホテルスティ(課題)		9:00~17:00 7 実地研修(インターンシップ) ホームスティ(就業)/ホテルスティ(課題)		9:00~17:00 7 実地研修(インターンシップ) ホームスティ(就業)/ホテルスティ(課題)		終日自由 ホームステイ(就業) /ホテルステイ(課題)		
日付	2/22		2/23		2/24		2/25		2/26		2/27		2/28		
時間 時間数 内容	現地解散		解散後すぐに帰国の場合 日本着					_		_					
日付	3/1		3/2		3/3		3/4		3/5		3/6		3/7		
時間 時間数 内容				•				_		-					

- ※実地研修(インターンシップ)先ごとに、1日の実活動時間数は最短6.5時間~最長8時間の範囲で異なる。
- ※シフト勤務制の研修先もあります。出勤日・休日は必ず現地到着後、研修先とご確認ください。
- ※そのほか、各時間数は現地の状況により変更になる場合がある。

### 予定日程表(24泊26日間)※前期日程の場合

曜日	日曜日		月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日		土曜日	
日付	2/1		2/2		2/3		2/4		2/5		2/6		2/7	
時間							15:3		8:30~	- 17:30	8:30~		8:30~	
時間数 内容							現地集合 オリエンテーション		δ 合同ビジネス研修		8 合同ビジネス研修		8 合同ビジネス研修	
							ホテルステイ						ホテルステイ	
日付	2/8		2/9		2/10		2/11		2/12		2/13		2/14	
時間	8:30~17:30 8 <b>合同ビジネス研修</b> ホームスティ(就業)/ホテルスティ(課題)		通勤経路確認日		9:00~17:00		9:00~17:00		9:00~17:00		9:00~	~17:00		
時間数 内容					7 実地研修(インターンシップ)		7   実地研修(インターンシップ)		7   実地研修(インターンシップ)		7   実地研修(インターンシップ)		終日自由	
			ホームステイ(就業) / ホテルステイ(課題)		ホームステイ(就業) / ホテルステイ(課題)		ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)		ホームステイ(就業) / ホテルステイ(課題)		ホームステイ(就業) /ホテルステイ(課題)		ホームステイ(就業) / ホテルステイ(課題)	
日付	2/15		2/16		2/17		2/18		2/19		2/20		2/21	
時間 時間数	終日自由		Presidents' Day(祝日) 終日自由		9:00~17:00 7		9:00~17:00 7		9:00~17:00		9:00~	·17:00	終日	白由
内容			※研修先によっては出勤の場合あり		実地研修(インターンシップ)		実地研修(インターンシップ)		実地研修(インターンシップ)		実地研修(インターンシップ)		112 LI	8 11
	ホームステイ(就業)/ホテル	ルステイ(課題)	ホームステイ(就業	)/ホテルステイ(課題)	ホームステイ(就業	(課題) /ホテルステイ(課題)	ホームステイ(就業	美) /ホテルステイ(課題)	ホームステイ(就業	<b>業</b> ) / ホテルステイ(課題)	ホームステイ(就業	(課題)	ホームステイ(就業	(課題) /ホテルステイ(課題)
日付	2/22		2/23		2/24		2/25		2/26		2/27		2/28	
時間数	終日自由 ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)		9:00~17:00 7		9:00~17:00 7		9:00~17:00 7		9:00~17:00 7		9:00~17:00 7		現地	解散
内容			実地研修(インターンシップ)		実地研修(インターンシップ) ホームステイ(就業) /ホテルステイ(課題)		実地研修(インターンシップ) ホームステイ(就業) / ホテルスティ(課題)		実地研修(インターンシップ)		実地研修(インターンシップ) ホームステイ(就業) / ホテルステイ(課題)			
日付	3/1		3/2		3/3		3/4		3/5		3/6		3/7	
時間 時間数 内容	解散後すぐに帰国の場合 日本着				- <b>,</b> -			I	- • -	1	-, -		-, -	

- ※実地研修(インターンシップ)先ごとに、1日の実活動時間数は最短6.5時間~最長8時間の範囲で異なる。
- ※シフト勤務制の研修先もあります。出勤日・休日は必ず現地到着後、研修先とご確認ください。
- ※そのほか、各時間数は現地の状況により変更になる場合がある。

# オンライン個別面談とお申し込み

①オンライン個別面談 (30分程度) 【12/5(金)までに実施】

#### 完全無料です。

選考とインターンシップ先企業/団体検討のための相談を兼ねて行います。 プログラムへのお申し込みの前に、この面談の実施が必要です。 右のQRコードまたは下記のアドレスから、面談のお申込み・面談日時の設定が可能です。 https://lceusa.com/gcp-consultation toyo 個別面談の実施には予約が必須となります。

## ②プログラムへのお申し込み【12/12(金)まで】

右のQRコードまたは上記アドレスのリンク先のページから「申込書」をダウンロードし、 必要事項をご記入の上、弊社 **usastaff@lceusa.com** までご提出ください。 質問等ございます場合も、お気軽にこちらのアドレスにメールでお問い合わせください。



#### ③他の必要書類の提出・研修費用のお支払い【12/27(土)まで】

お申し込み確認後、弊社から申込書以外の必要書類をメールでお送りしますので、必要事項をご記入の上<mark>、期限までに提出ください。</mark> 研修費用のお支払い方法についても同様にメールでお知らせしますので、期限までにクレジットカードに<mark>て決済ください。</mark>

# オンライン個別面談後の流れ

インターンシップの研修先を 選ぶための オンライン個別面談 申込書、同意書の提出 十お支払い 渡米準備+必要書類提出 渡航前説明会 出発

前ページ記載の締切日までにオンライン個別面談の予約、実施をお願いします。

オンライン個別面談で、業種・業界・働き方などを相談の上、インターンシップの研修先を決定していきます。 研修先の定員は申込先着順で確定し埋まっていきます。

人気の企業・業種は早期に満枠となる可能性があるので早めの面談実施をおすすめします。 面談後、希望が定まったら、企業/団体に提出するレジメ(Personal Profile Form)を提出いただきます。

【参加者➡弊社】Personal Profile Form

希望の企業/団体と相互に受入れの合意が取れたところで正式に申し込みとなります。 申込書、同意書に署名・捺印してご提出ください。同時にお支払いの手続きもご案内します。 【参加者→弊社】申込書(含・パスポートの顔写真のページのコピー)、同意書、Gmailアドレス、お支払い(クレジットカード決済)

申し込み受理後、渡米に向けた準備と必要書類および事前課題の提出を期日までにお願いします。 期日までに提出いただけない場合、プログラムへの参加をキャンセルさせていただく場合もあります。 【参加者➡弊社】往復のフライト情報、海外旅行保険に加入した保険会社名、研修先から求められる必要書類、 事前課題

<u>渡米の約3~4週間前に</u>渡航前の最終説明会をオンラインで行います。<u>(全員参加必須)</u> 事前準備(服装、持ち物等)、プログラムのための予習、現地での注意事項、ESTA申請についてお伝えします。 疑問、不安に思っていることなどを渡米前に直接確認、質問できる最後の場となります。

【弊社→参加者】渡航前説明会資料、インターンシップ先の企業/団体情報シート 【参加者→弊社】ESTA申請の確認、ロサンゼルス空港←→滞在先の移動手段

渡米の1週間前にホストファミリー情報をお伝えします。

【弊社➡参加者】ホストファミリ情報、コンファメーションシート

LAX(ロサンゼルス国際空港)に、現地時間2月4日(水)/2月25日(水)に到着するフライトをご利用になる方は、ホテルへの移動をお手伝いいたしますので、国際線到着ロビーにて現地スタッフと出会ってください。

# 研修費用について

①18泊20日間

前期:2026年2月 4日(水)~2月23日(月) 後期:2026年2月25日(水)~3月16日(月)

プログラム費用:\$3,601

②24泊26日間

前期:2026年2月 4日(水)~3月 1日(日) 後期:2026年2月25日(水)~3月22日(日)

プログラム費用: \$3,953

※いずれの日程、コースも航空券は自己手配となります。

※通貨はUSドル建てでクレジットカードにてお支払いいただきます。

日本円に換算すると支払い日の為替レートによって金額は変動しますのでご注意ください。

例: 為替レートが\$1=¥140の場合、①504,140円、②553,420円 \$1=¥150の場合、①540,150円、②592,950円

#### プログラム費用に含まれるもの

到着日の生活オリエンテーション、滞在中のサポートおよび電話相談受付、合同ビジネス研修中のホテル滞在費(朝食付)、 実地研修(インターン)中の滞在費(就業体験型コース(ホームステイ)=朝・夕食付、

課題解決型コース(ホテルステイ)=朝食付)、実地研修(インターン)先企業/団体への謝礼、研修費用のカード決済手数料

#### プログラム費用に含まれないもの

日米往復航空運賃/空港利用料/空港保安料/航空保険/燃油サーチャージはじめ航空券関連費用、日本国内移動費、

ロサンゼルス国際空港からステイ先までの往復送迎費用、滞在中の昼食代、合同ビジネス研修中の夕食代、

実地研修(インターン)中の滞在費に含まれるもの以外の食費、現地での交通費(通勤/娯楽/私用)、

電話代/洗濯代など個人的費用、プログラム期間中の傷害/疾病に関する医療費、海外旅行保険費用・パスポート/ESTA申請費用

#### 参加取消について

参加費用は一括して納入していただきます。その後、下記キャンセル料が発生します。

お預かりした金額から下記とカード決済手数料を差し引いて返金いたします。

≪キャンセルポリシー≫

プログラム開始日の前日から起算してさかのぼって

30日目にあたる日以降に解除する場合・・・・プログラム費用の20%

旅行開始日の前々日以降に解除する場合・・・・プログラム費用の50%

旅行開始後の解除又は無連絡不参加の場合・・・プログラム費用の100%

### よくある質問

Q1:就業体験型コースはホームステイ、課題解決型コースはホテルステイとのことですが変更できますか? Answer:原則できません。就業体験型コースは毎日企業のオフィスまで公共交通機関で通勤していただくので、 土地が広く、通勤に膨大な時間がかかる可能性があるホテルステイは受け入れられません。また、課題解決型コース は夕方以降、オフィスが施錠されますのでチームメンバーとのMTGがホテルでできるようにホテルステイとしていま す。就業体験型コースでホテルステイ、課題解決型コースでホームステイは原則受け入れできません。

Q2:髪の毛が結構明るいんですが、このままでいいですか?ネイルもしたままでいいですか? Answer:どれくらいの髪の明るさ、ネイルならOKかは明確な基準はありませんが、皆さんは旅行や遊びで渡米するわけではないので、受け入れる企業担当者の立場になって考えてみてください。容姿で評価を下げるようなことがあってはとてももったいないことです。また、企業によってはオフィス整理、倉庫作業などをお願いされる場合があるので、ネイルが欠けたり剥がれたりする可能性があること、日本のようにすぐネイルサロンで補修できるとは限りません。こうした点を考慮して、過度な髪色や過度なネイルは避けてるようにしてください。

Q3:現地での生活にかかるお金はトータルどれくらいですか?現金はどれくらい持っていけばいいですか? Answer:週末の過ごし方や外食の頻度などによって個人差がありますが、これまで参加した学生さんに聞いた平均はおおよそ10万円~15万円でした。ただし、紛失、盗難などのリスクも考えると、全額を現金で持ってくることはオススメできません。アメリカでは多くのお店でクレジットカードが使えますので、カードをメインにすれば現金を使うシーンはそこまで多くなく、上記金額のうち、3万円~5万円程度を現金で持っていれば十分かと思います。



#### 当社公式Webページです。

https://lceusa.com/ ★本プログラムの詳細や過去参加学生の体験談等をご覧いただけます。 https://lceusa.com/category/internship-program/



今後のお問合せはメールもしくは専用LINEまで usastaff@lceusa.com









★各種研修の様子や過去の写真などご覧いただけます。是非フォローをお願いします。